

【公益社団法人日本天文学会理事会議事録】

日 時：2013年2月16日（土） 13：00-17：00

場 所：八重洲ホール 411号室

出席理事： 櫻井、奥村、山田、本原、熊谷、松尾、茂山、青木、宮田、山岡、田代、石丸、滝沢、林田（以上14名）

出席監事：尾中、郷田

欠席理事：中村（以上1名）

また、西野事務長と前理事である河合、杉山、幸村、仲野が出席した。

I. 確認事項など

I-1 議事に先立ち、出席者が14名で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。また定款に基づき、以下のとおり議長と署名人の確認がなされた。

議 長：櫻井 隆

署名人： 櫻井 隆、奥村幸子、山田 亨、尾中 敬、郷田直輝

I-2 前回議事録

資料2に基づき、前回（2012年10月28日）の理事会議事録が報告・確認された。

II. 報告

II-1 入退会報告（資料3，本原）

2012年9月8日より2013年2月1日までの間の会員変動が報告された。新入会は正会員45名、準会員23名、団体会員1団体で、退会者は133名、3団体であった。また、準会員から正会員への移籍者が9名あった。

II-2 事業担当理事の近況

1. 年会（宮田）

2013年1月10日に春季年会のプログラム編成会議を行った。総講演数は678件、特別セッション2件（Astro-H, ALMA）, 企画セッション2件（日韓合同の宇宙天気, 超巨大ブラックホール）が行われる。理事会は3月20日、代議員総会は3月21日に予定されている。

2. 月報（青木）

VERA特集号の編集が進行中。また、訃報が相次いたのでその追悼記事の準備も進めている。

3. PASJ（資料16，茂山）

Oxford University Pressとの製作販売提携の手続きを進めている。それに伴い、現在の三美印刷との契約解除の手続きを行った。また、紙版の表紙デザイン改訂を検討している。

4. 庶務（本原）

新法人移行作業は無事に完了した。現在庶務理事の仕事の引き継ぎを進めている。

5. 会計（松尾、熊谷）

2013年1月18日に会計監査が無事終了した。また仕事の引き継ぎを進めている。

6. 天文教育（山岡）

春季年会の公開講演会は順調に進んでいる。ジュニアセッション講演申し込みは盛況で、現在81件。講師派遣プログラムは改善を検討している。

II-3 事務所の近況報告（資料5，西野）

公益法人登記は無事に完了した。また、新実務理事と事務所職員との懇談会を2013年1月8日に行った。事務所連絡会は、今年度から原則隔週の月曜日11時より行うこととした。

II-4 今後の年会の準備状況

1. 埼玉大学（田代）

準備は順調に進んでいる。記者発表は2013年3月19日に埼玉県庁県政記者クラブで開催。年會会場でのネットワーク接続は無線LANのみで、ネットワーク室は準備しない。これに対し、簡単なミーティングの場所にもなるのでネットワーク室は用意した方がいいという意見が出、ネットワーク室を設置することとした。

2. 東北大学（山田）

開催日程は2013年9月10日～12日となった。公開講演会は9月14日で、講演者は小久保英一郎、土佐 誠、二間瀬敏史の3氏を予定している。

3. 国際基督教大学（石丸）

開催日程は2014年3月19日～22日となった。公開講演会は3月23日で、講演者は村上陽一郎、村山 斉、青木和光の3氏を予定している。大学のほほすべての施設を使用することとなる。学生アルバイトの確保は問題ないが、現場を仕切るスタッフが現在のところ石丸一名のみなので、その補強が問題となるだろう。

4. 山形大学（滝沢）

スタッフ5名で準備を進めている。日程はまだ確定していない

5. 大阪大学（林田）

2015年3月に開催を予定している。候補日程は3月18日～22日で、公開講演会は3月22日を予定しているが、今後物理学会との調整で変わることもありうる。会場は豊中キャンパスを予定しているが、ポスター会場の確保に苦労しそうである。

II-5 新法人移行作業について（本原）

新法人移行申請作業を進めた結果、2012年12月19日に内閣府より公益法人認定がなされ、同12月28日に公益法人登記を行った。これにより、同日をもって公益法人日本天文学会となった。

II-6 創立100周年記念事業基金残金について（資料6，本原）

創立100周年記念事業基金の残金を使い、「シリーズ現代の天文学」全17巻を、全国の教育機関や公共機関など43ヶ所に寄贈した。

II-7 各種賞状の手書きから印刷への変更の検討結果について（資料7，本原）

日本天文学会の各賞の賞状の書面を手書きから印刷にする検討を行ったが、特に会員以外に贈る賞は手書きのままとすることとした。

II-8 2012年度監査報告（資料4，尾中、郷田）

特例社団法人の2012年度事業の監査を2013年1月18日に行った。参加したのは監事2名、会計理事2名、庶務理事2名、事務長、及び会計士1名である。結果、2012年度事業は正当に行われたことを承認した。

III. 議題

III-1 特例社団法人日本天文学会2012年度事業報告書の承認（資料8，本原）

誤字の修正を行った上で、全会一致で承認された。

III-2 特例社団法人日本天文学会2012年度決算報告書の承認（資料9，松尾）

一般会計については780万円の黒字となった。ただ、天文月報については印刷費が増大しており、これの圧縮を考える必要がある。以上の議論の後、全会一致で承認された。

III-3 公益社団法人日本天文学会2013年度事業計画書案の承認（資料10，本原）

誤字の修正を行った上で、全会一致で承認された。

III-4 公益社団法人日本天文学会2013年度 予算書案の承認（資料11，熊谷）

公益社団法人に移行したため、会計体系がかわり、一般会計と特別会計の区分はなくなり、公益目的事業会計と法人会計の区分分けとなった。これまでの一般会計分については、80万円の赤字予算として組まれている。

以上の説明の後、全会一致で承認された。

III-5 入会承認（資料3，本原）

全会一致で承認された。

III-6 会長・副会長・理事・監事選考細則の変更案の承認（資料12，本原）

附則として、「平成25年度に選出される理事会の会長候補者については、その選出の選挙は行わず、平成24年度会長をもって会長候補者とする」を追加する提案がなされた。全会一致で承認された。

III-7 日本天文学会研究奨励賞内規の変更案の承認（資料13，本原）

研究奨励賞の資格年度が1月1日開始から4月1日開始と変更されることに伴い、平成25年度に限り受賞対象者の年齢制限を1月1日の時点で35歳以下とする附則を追加する提案がなされた。全会一致で承認された。

III-8 休会制度のガイドラインの変更案の承認（資料14，本原）

現在は病気療養は留学などの際に認められている休会要件を、病気療養や産休、育休、介護休暇と変更する提案がなされ、全会一致で承認された。

III-9 年会講演登録料の事前支払い手続きについて（資料15，宮田）

年会講演登録料の支払期限について、期限内に支払われなかった場合には講演キャンセルとする提案がなされた。これに対し、要件が厳しすぎる、企画セッションはどのようになるのか明確ではない、そもそも年会申し込み手続きが支払いを行わないと完了しないように例えばweb申し込みにすべきでないか、などの意見が出され、引き続き検討を行うこととした。

III-10 2013-2014理事会の理事候補者の承認（櫻井）

櫻井会長より、次期理事候補者を現理事の内から田代を除く、櫻井、奥村、山田、中村、本原、熊谷、松尾、茂山、青木、宮田、山岡、石丸、滝沢、林田の14名とする提案がなされ、全会一致で承認された。

【資料リスト】

資料1 理事会出欠表

資料2 前回理事会（2012/10/28）議事録

資料3 新規入退会・移籍者などの報告

資料4 監査報告書

資料5 事務所報告

資料6 100周年記念事業基金「シリーズ現代の天文学」寄贈先リスト

資料7 各種賞状制作資料

資料8 特例社団法人日本天文学会2012年度事業報告書案

資料9 特例社団法人日本天文学会2012年度決算書案

資料10 公益社団法人日本天文学会2013年度事業計画書案

資料11 公益社団法人日本天文学会2013年度予算書案

資料12 会長・副会長・理事・監事選考細則の変更案

資料13 日本天文学会研究奨励賞内規の変更案

資料14 休会制度のガイドライン変更案

資料15 年会講演登録料の事前支払いについて

資料16 PASJ編集委員会からの報告

2013年2月16日

会 長：櫻井 隆 印

副会長：奥村幸子 印

副会長：山田 亨 印

監 事：尾中 敬 印

監 事：郷田直輝 印